

2019年6月3日

各位

ダイダン株式会社

九州、四国に続き、寒冷地でのZEBの実現を目指し、 ダイダン北海道支店『(仮称) エネフィス北海道』の建設に着手

ダイダン株式会社（本店：大阪市西区、代表取締役社長：藤澤一郎）は、北海道札幌市にて寒冷地でのZEBの実現を目指し、ダイダン北海道支店「(仮称) エネフィス北海道」の建設に着手しました。

建設のコンセプトとして、

- ・ 北海道胆振東部地震を教訓に、自立性を確保できるBCP機能の強化
- ・ 地域性を生かしたエネルギー利用による寒冷地でのZEBの実現を掲げています。

■ 建設計画概要

- ・ 所在地 北海道札幌市北区
- ・ 設計・施工 株式会社NTTファシリティーズ、ダイダン株式会社
- ・ 建物規模 延床面積 約1,200m² 地上3階
- ・ スケジュール 2019年12月 設計完了
2020年4月 着工
2021年3月 竣工

これまでダイダンは、技術研究所（埼玉県）にて、省・創・蓄エネルギー技術や最先端技術の研究・検証を行う「新研究棟」の建設や、「研究棟」（築25年）の改修などで、ZEB技術の実証・検証を続けてきました。

さらに2016年4月に福岡市にダイダン九州支社「エネフィス九州」を新築し、「BELS 5☆ ZEB Ready^(※1)」・「CASBEE Sランク」の認証を取得しただけでなく、竣工後の運用改善や快適性の向上に努めたことなどが高く評価され、『第7回サステナブル建築賞【中・小規模建築部門】理事長賞』や『LEED EBO+M Platinum^(※2)』を取得しました。

そして、2019年5月には高松市においてダイダン四国支店「エネフィス四国」を完成させ、「BELS 5☆ 『ZEB』」・「CASBEE Sランク」の認証を得て、エネルギー削減率101%の完全ZEBを実現しました。

またダイダンは、経済産業省の「ZEBリーディングオーナー登録制度」において、建築設備工事企業では国内初のZEBリーディングオーナーとして登録され、ZEB実現に向けた業務支援を行う「ZEBプランナー」としても登録されています。

ダイダンはエネフィス九州、エネフィス四国、さらにエネフィス北海道の建築を通じてZEB技術の知見の蓄積と、お客様の建物でのZEB化実現の支援を目指し、社会の低炭素化に貢献して参ります。

(※1) ZEBはエネルギー消費量と再生可能エネルギー量によりカテゴリー分けされており、ZEB Readyは、エネルギー消費量が基準ビルの50%未満の建物。

(※2) LEED Platinum: LEEDは、米国の非営利団体 USGBC が開発し、GBCI が運用を行っている、ビルト・エンバイロメント(建築や都市の環境)の環境性能評価システム。Platinumが最高ランク。

【お問合せ先】ダイダン株式会社 業務本部 広報部 伊藤
〒102-8175 東京都千代田区富士見 2-15-10
Tel.: 03-3261-8231 携帯: 090-4600-1404
E-mail: itoshuichi@daidan.co.jp